

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

倫理観を磨き、組織や公のために犠牲になる 稲盛 和夫 (京セラ名誉会長)

1. 戦後製造業で高成長を果たしたが、不得意な分野である金融で失敗、バブル経済とその崩壊を招いた。過去の現実を見れば、「日本の分」とは何か、何をやっていけないかがよくわかる。高度な金融やバーチャルな世界も、日本企業が製造する精密な製品によって支えられているという自負を持つことだ。
2. 日本企業が生き残るためには、リーダーの役割が最も重要だ。従業員の能力は高く、基礎技術もあり、資金もある。結局、リーダーが道を誤らなければ、大概の日本企業は生き残っていける。大企業にしてもベンチャー企業にしても、一時期隆盛を誇りながらも倒産に至ってしまった企業を見ると、多くの場合、主因は経営者の失敗にある。そして、その失敗の原因は、経営者が私利私欲に走ったり、自分への過信から周囲の意見に耳を貸さなくなったりすることにある。
3. 私は、リーダーたる者は、「無私の心」を持たなければいけないと思う。倫理観を磨き、組織やパブリックのために、自らを犠牲にする精神を身につけなければいけない。そうした資質は一朝一夕で身につくものではない。したがって、企業はリーダー育成を最大の課題として、常に全力を尽くさなければならない。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2006年12月30日号・2007年1月6日号)

人事・労務について

人事制度を研修制度と連動

1. スタッフ電子 (本社・東京都昭島市、電子部品及びシステム製品の製造販売、売上高 20 億円) は、人事考課制度や給与体系、退職金に至るまで、人事制度を見直し研修制度と連動させた。具体的には、社員は上司と協議のうえ、目標 (職能等級) を設定する。社員がその職能等級になるためには、会社が指定した通信講座の受講を必須とした。必修科目の費用は会社が全額負担する。
2. また、希望して受講する自習科目も推奨し、修了した段階で、半額を会社が負担する。社員はこれらの講座を 3 年連続して受講し、結果も踏まえて職能等級を再決定する。納得のいく人事制度があればこそ、教育や研修が生きるものである。

(参考:「日経ベンチャー」: 2007 年 1 月号)

経営者のための危機管理

哲学のない会社は事故を起こす 城山 三郎 (作家)

1. 日本人は本来、世界の民衆の中でも潔癖だったはずだ。経団連名誉会長だった土光敏夫さんは非常に質素で、頭が下がるような経営者だった。そうした潔癖さを失って、日本経済界は何となくおかしくなっている。きちんと守るべきを守ったうえで、お金を儲けるのが本当の経営です。これまで日本で大きくなった企業はみんな社会に奉仕したり、社会に気を使ったりするところがあった。見る人は必ず見ているものです。
2. ともかく儲かればいなんて考えは、企業が掲げる夢やビジョンにはならないでしょう。哲学がなく、たらたら儲けている会社は結局は大きくなりませんし、いつか必ず何かの事故を起こします。先が見えない中、挑戦していくのが経営者です。志を持ちながら、経営者は絶えず勉強して、普通の人の 1 歩、2 歩先のことを考えて行動してほしい。

(参考:「日経ビジネス」2007 年 1 月 1 日号)

古典に学ぶ

立志の功と恥

「立志の功は、恥を知るを以て要と為す」

(訳) 志を立てて実績をあげるには恥を知ることである。

(参考: 佐藤一斎「言志四録」: PHP 文庫)

